

(4) ②様式第4号-2 (報告書)

NITS・教職大学院等	実施機関名・連携機関名 茨城県教育研修センター
コラボ研修プログラム	事業名：SDGs オンライン・スタディー
支援事業報告書	研修等名：【NITS・茨城県教育研修センターコラボ研修】 SDGs オンライン・スタディー ～オンラインでつながる 教室と世界～
	開催日時：事前視聴動画撮影 令和4年10月5日 第1回 令和4年10月21日、第2回 令和4年11月30日 第3回 令和4年12月16日、第4回 令和5年1月27日 開催場所：Zoomを用いたオンライン開催、茨城県教育研修センター（笠間市平町 1410） 参加延人数・参加者の属性：119人・茨城県内の教職員

内容：

ビデオ会議システム（Zoom）を使って、SDGs 達成に向けて活動する国内外の人々とつながり、地球環境や貧困問題、多文化共生について考える。研修の様子を録画して YouTube で配信し、学校での授業や校内研修など、様々な教育実践に活用できるようにする。

・プレ研修：オンデマンド動画視聴

「SDGs 達成に向けたグローバルな学び」常磐大学・常磐短期大学長 富田 敬子

4回の研修のイントロダクションとして、SDGs の理念とグローバルな学びの必要性について理解する。

・第1回SDGs オンライン・スタディー

「マレーシアとつながり考える福祉、教育」認定NPO法人CFJジャパン 内海 研治 安部 光彦

マレーシアの福祉施設「子どもの家」とオンラインでつながり、マレーシアの教育や福祉の現状を理解する。

・第2回SDGs オンライン・スタディー

「マレーシアとつながり考える環境」認定NPO法人CFJジャパン 内海 研治 安部 光彦

マレーシアとオンラインでつながり、パーム油の栽培などの話題を基に、マレーシアの環境の現状を理解する。

・第3回SDGs オンライン・スタディー

「イランとつながり考える平和」JICA筑波、JICAイラン事務所次長 田中 理

JICAイラン事務所とオンラインでつながり、中東の現状や、現地の様子を理解する。

・第4回SDGs オンライン・スタディー

「パラオとつながり考える教育」JICAパラオ事務所 青年海外協力隊員 酒寄 真成

パラオの学校とオンラインでつながり、パラオの学校教育の特徴や課題を理解する。

成果：

・茨城県内の教員及び大学生を対象に受講者を募集し、119人（延人数）がオンライン研修に参加した。

第1回：29人、第2回：25人、第3回：35人、第4回：30人

・受講者からの意見

SDGs を考えるにあたって、新たな視点をもつことができました。自分事として考えることが大切だとよく分かった。綺麗ごとで終わらないように、持続可能な社会に向けて自分にできることをやっていこうと思う。

正解のない問題、多様な世界、こういうものに粘り強く向き合っていかなければいけないことの大切さを再認識することができた。

アイデアや工夫したこと：

・元国連職員の学識経験者や JICA 筑波職員、海外で活動する NPO 法人等とつながることで、SDGs の実現の最前線で活躍する人々の様子を知り、よりグローバルな視点を得られるようにした。

・プレ研修動画を撮影し、オンデマンドで全配信することで、研修の趣旨や内容を周知し、全4回の研修を個別に受講できるようにした。

・研修の様子を編集し YouTube にて配信し、さらに、当センター Web ページに視聴のためのリンクを掲載することで、より多くの教員が教育実践に活用できるようにした。

<写真・図など>



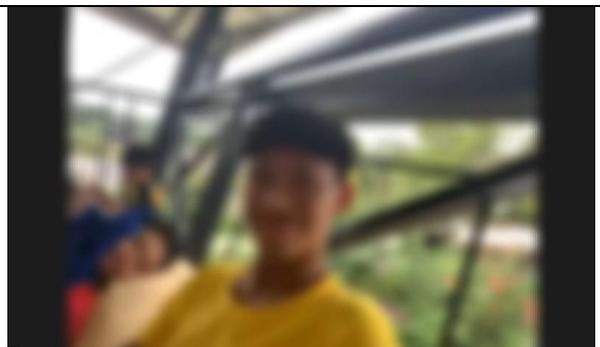
【プレ研修：オンデマンド動画視聴】
講義「SDGs 達成に向けたグローバルな学び」



【第1回「マレーシアとつながり考える福祉、教育」】
NPO 職員との対話



【第1回「マレーシアとつながり考える教育・福祉」】
マレーシアの福祉施設の案内



【第1回「マレーシアとつながり考える教育・福祉」】
マレーシアの子どもたちとの交流



【第2回「マレーシアとつながり考える環境」】
マレーシアの市場の案内



【第2回「マレーシアとつながり考える環境」】
環境問題についての対話テーマ



【第3回「イランとつながり考える平和」】
JICA 職員によるイラン文化の紹介



【第4回「パラオとつながり考える教育」】
パラオの公立学校の参観と校長との対話